

# 船橋淳監督と出演者が 映画『過去負う者』を語る

6/15(土) 14:00～18:30

成城大学007教室 (7号館4階)

日時・会場

- 14:00-14:05 前説 (木村建哉)  
14:05-16:10 『過去負う者』上映  
16:10-16:25 休憩  
16:25-18:30 船橋淳監督、出演者4名、  
木村建哉による作品についての  
議論と会場との質疑応答

申込方法

参加をご希望の方は6月13日(木)までに以下のURL(またはQRコード)のフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/K1SfsgfYBFDng9WNA>

※本ワークショップは成城大学文芸学部芸術学科の授業「芸術学・美術史実習a」の一環として実施されます。



## 〈登壇者〉

- ・船橋淳 (映画監督)
- ・辻井拓、久保寺淳、平井早紀、満園雄太 (出演者)

## 〈聴き手〉

- ・木村建哉  
(文芸学部芸術学科教授、映画学)

## 船橋淳監督

1974年生まれ。東京大学教養学部表象文化論分科を卒業したのち、ニューヨークで映画を学ぶ。その時に遭遇したアメリカ同時多発テロ事件をきっかけにドキュメンタリーの撮影を始める。2005年の映画『ビッグ・リバー』や2009年の映画『谷中暮色』で注目され、2012年には白田あさ美主演の『桜並木の満開の下に』が公開された。2012年、東日本大震災における福島第一原発の事故により、町全体が移住した双葉町に密着したドキュメンタリー映画『フタバから遠く離れて』、2014年には『フタバから遠く離れて 第二部』を監督する。『ある職場』(2022年)では俳優の即興的な演技でドキュメンタリー的な内容に迫り観客に衝撃を与える。

